

ひまわり



平成30年4月26日(木)

春風秋霜

以春風人接 以秋霜自肅



「春風^{しゅんぷう}を以て人に接し^{もつ} 秋霜^{しゅうそう}を以て自らをつつしむ^{みずか}」と読みます。江戸時代の儒学者、佐藤一斎^{いっさい}が「言志四録^{げんししりく}」という著書で著した言葉です。現代語訳をすれば、「春風のようにさわやかに温かく他人に接し、自分には秋の霜のように厳しく^{つし}慎みの心を持つ」となります。

「お〜いお茶」の(株)伊藤園創業者の本庄正則氏は、この言葉を座右の銘としていました。この精神は、伊藤園の社^{しゃ}である「お客様を第一とし 誠実^{しんじつ}を売り 努力^{どりょく}を怠らず信頼^{しんらい}を得るを旨とする」につながっています。熾烈^{しりつ}を極める緑茶飲料市場において、伊藤園がトップブランドとして走り続けてこられたのは、「以春風人接 以秋霜自肅」の精神が脈々と受け継がれているからだと評する人もいます。

私たちの周りにはさまざまな人がいます。その中には「人に優しく 自分に優しい」といった人を見かけることもあります。ほとんどの場合、そのような人は、周囲の人にいやな思いをさせてしまっています。

また、周囲の人から信頼や協力を得ることはできていませんので、何かをしようとしても、決してうまくはいきません。

皆さんは、自分自身の行動を振り返ったとき「人に優しく 自分に厳しい」生き方をしているでしょうか。このような生き方こそが、人を大切にする生き方であると同時に、自分自身を大切にする生き方につながるのです。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>